



第6回 JBCF おおいたいこいの道クリテリウム

TECHNICAL GUIDE BOOK



大会実施概要

OUTLINE OF THE EVENT

Ver-20190807

- ◆開催日 2019年8月10日(土)
- ◆開催地 大分いこいの道周辺 特設コース(1km/周)
- ◆主催 JBCF(一般社団法人 全日本実業団自転車競技連盟)
- ◆共催 OITAサイクルフェス実行委員会 /大分市
- ◆主管 JBCF(一般社団法人 全日本実業団自転車競技連盟)
- ◆ツアー協賛 株式会社シマノ / シマノセールス株式会社 / 株式会社あさひ / 江崎グリコ株式会社 / 株式会社ちやりカンパニー / パナソニックサイクルテック株式会社 一般社団法人自転車協会

## 1. スケジュール

内 容	開始-終了予定時刻	場 所
8月10日 (土)		
ライセンスコントロール (全クラス)	8:00 - 9:00	JBCFテント
マネージャーミーティング (全クラス)	8:30 - 9:00	JBCFテント
交通規制	8:00 - 16:00	
試走	8:50 - 9:20	
E2 (1km× 20周 = 20.0km)	9:50 - 10:20	1kmコース
(主催者イベント予定)	10:30 - 11:00	
市民パレード	11:10 - 11:45	
UCIスタートセレモニー	11:50 - 11:55	
UCIレース (30周)	12:05 - 13:20	
ライセンスコントロール (E1,E3)	11:30 - 13:00	JBCFテント
マネージャーミーティング (E1,E3) ※	12:00 - 12:30	JBCFテント
E1 (1km× 25周 = 25.0km)	13:30 - 14:10	1kmコース
E3 (1km× 15周 = 15.0km)	14:15 - 14:40	1kmコース
表彰式	大会特別規則第16条に記載	

- ※ 1) スケジュール及び競技内容は変更する場合があります。
- ※ 2) 予測できない事故や天候の変化により競技運営が不可能とレースディレクターが判断した場合、大会を中止、または内容を変更することがあります。この場合参加料は返金いたしません。
- ※ 3) チームアテンダントライセンスコントロールは、マネージャーミーティング開始10分前から開始時刻まで。  
 全クラス 8:20 - 8:30  
 E1,E3 11:50 - 12:00

## 2. 競技内容

公道を使用した特設周回コース（1.0km/周）での個人クリテリウムレース  
※各クラスタの距離、周回数、レーティングは下表の通り。

クラスタ	周回数	コース周長	距離	レーティング
E1	25	1.0km	25.0km	Cr
E2	20	1.0km	20.0km	Cr-2
E3	15	1.0km	15.0km	Cr-3

## 3. 競技規則

日本自転車競技連盟の競技規則集、『JBCF2019 競技運営規定JPT,JET/JFT/JYT』の最新版、大会特別規則により運営いたします。

『JCF競技規則集』

<http://jcf.or.jp/road/rule>

『JBCF2019 競技運営規定JPT、JET/JFT/JYT』（JBCFサイト内）

<http://www.jbcf.or.jp/membership/guide.html>

- (1) ボディゼッケンは腰の位置に縦に2枚、背骨を挟んで左右に5cm離して装着してください。
- (2) ボディゼッケンを緊急の際に使用するので『JPT運営規定2019 第6節〈救護〉  
またはJET/JFT/JYT運営規定第6節〈救護〉』を参照ください。
- (3) ジュニア、ユースのカテゴリに属する選手のギア比規制は、JCFの競技規則に準じます。
- (4) 重量を調整する目的の付加物は認めません。

## 4. その他参加にあたっての注意事項

- (1) レーススタート時間・表彰式開始時間は、レースの進捗状況等により変更の可能性があります。
- (2) 会場周辺の道路を走行される場合は道路交通法を厳守し、モラルを持ち、マナーを守って行動してください。
- (3) 土日両日参加する選手は「フレームプレート」「ボディゼッケン」「計測タグ」は同じものを使用します。  
ただし、マネージャーミーティングは両日・両レースとも必ず参加すること。
- (4) フレームプレートと計測タグを持ち帰ってしまった場合は早急に事業部（race@jbcf.or.jp）までメールしてください。

【JBCF事業部 携帯：090-6721-9874】

※緊急の際におかけください。大会会場でのみの使用となります。

## 5. コミッセール

レースディレクター：伊藤 靖夫

チーフコミッセール：カ石 達也

コミッセールパネル：カ石 達也 / 棟久 明博 / 見崎 仁郎

## 6. 会場（詳細一覧）

【開催地】 大分いこいの道周辺 特設コース（1.0km周回コース）  
〒870-0839 大分市金池南一丁目5番1号 大分いこいの道周辺

### 会場への交通案内

\* 車での来場

大分自動車道 大分I.Cから約10分（約3km）

\* 電車での来場

【JR日豊本線】 JR大分駅下車 徒歩2分

【競技本部】 OFFICIAL ZONE S/F付近 競技本部テント（参照：P5 MAP①）

【ライセンスコントロール】 JBCFテント（JBCF受付テント）

クラス	場所	時刻
全クラス	JBCF受付テント	8:00 - 9:00
E1,E3	JBCF受付テント	11:30 - 13:00

【チームアテンダント・ライセンスコントロール】 JBCFテント（JBCF受付テント）

各クラスのマネージャーミーティング開始10分前から、開始時刻まで。

【マネージャーミーティング】 JBCFテント（JBCF受付テント）

クラス	場所	時刻
全クラス	JBCF受付テント	8:00 - 9:00
E1,E3	JBCF受付テント	12:00~12:30

【選手駐車場】 会場内特設駐車場 P7 MAP③参照

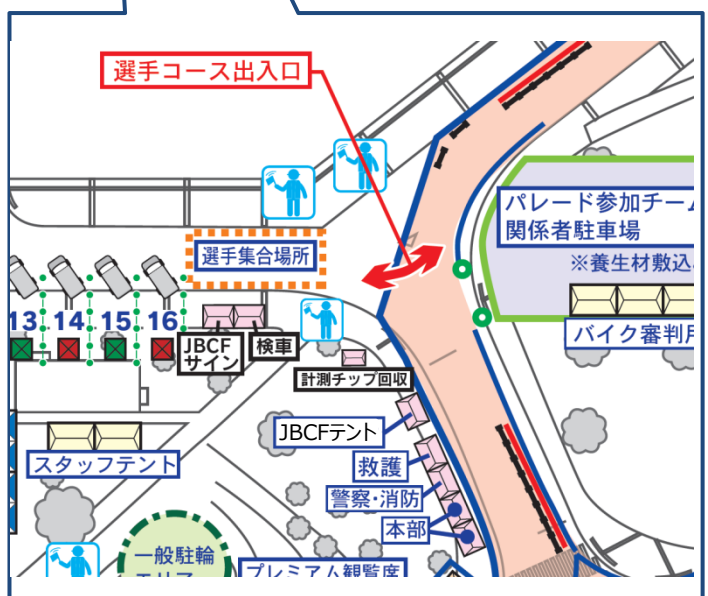
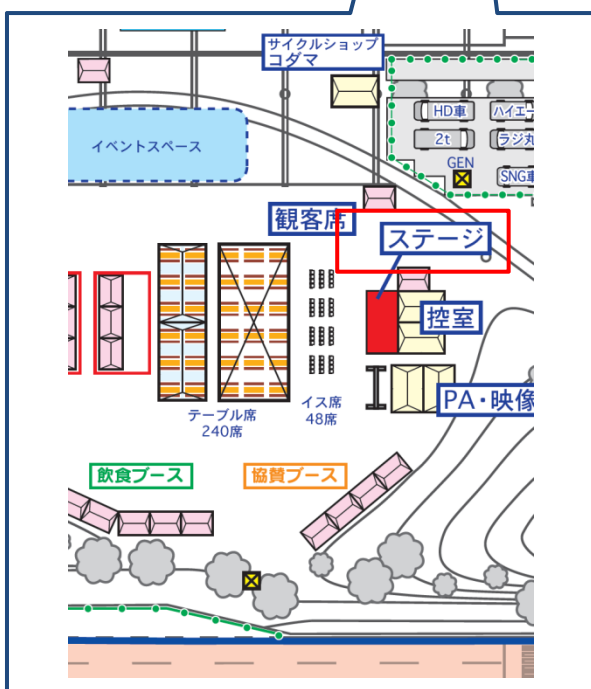
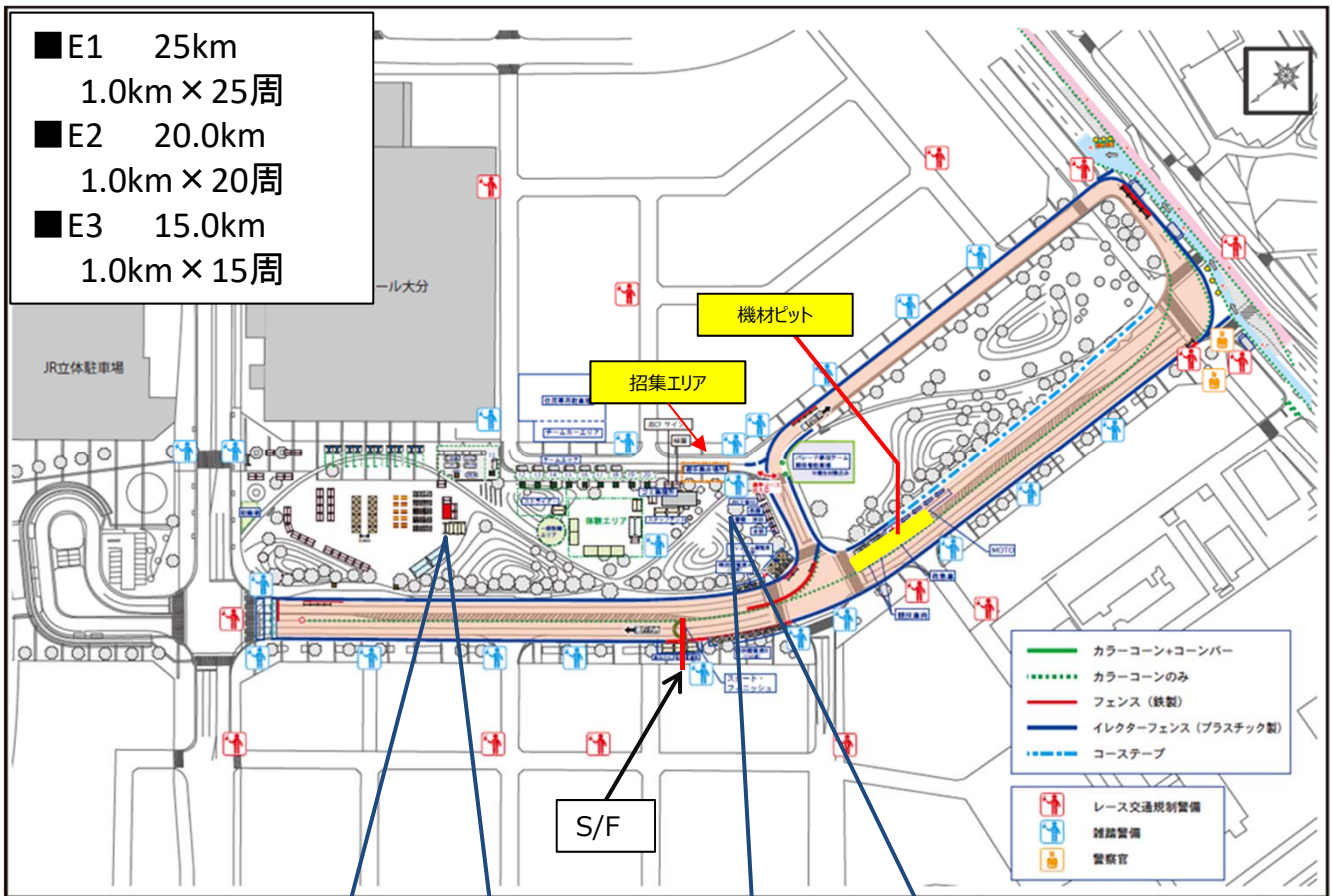
【役員ミーティング】 JBCFテント（JBCF受付テント） マネージャーミーティング後すぐ

8/10 (土)

# 第6回 JBCF おおいたいこいの道クリテリウム

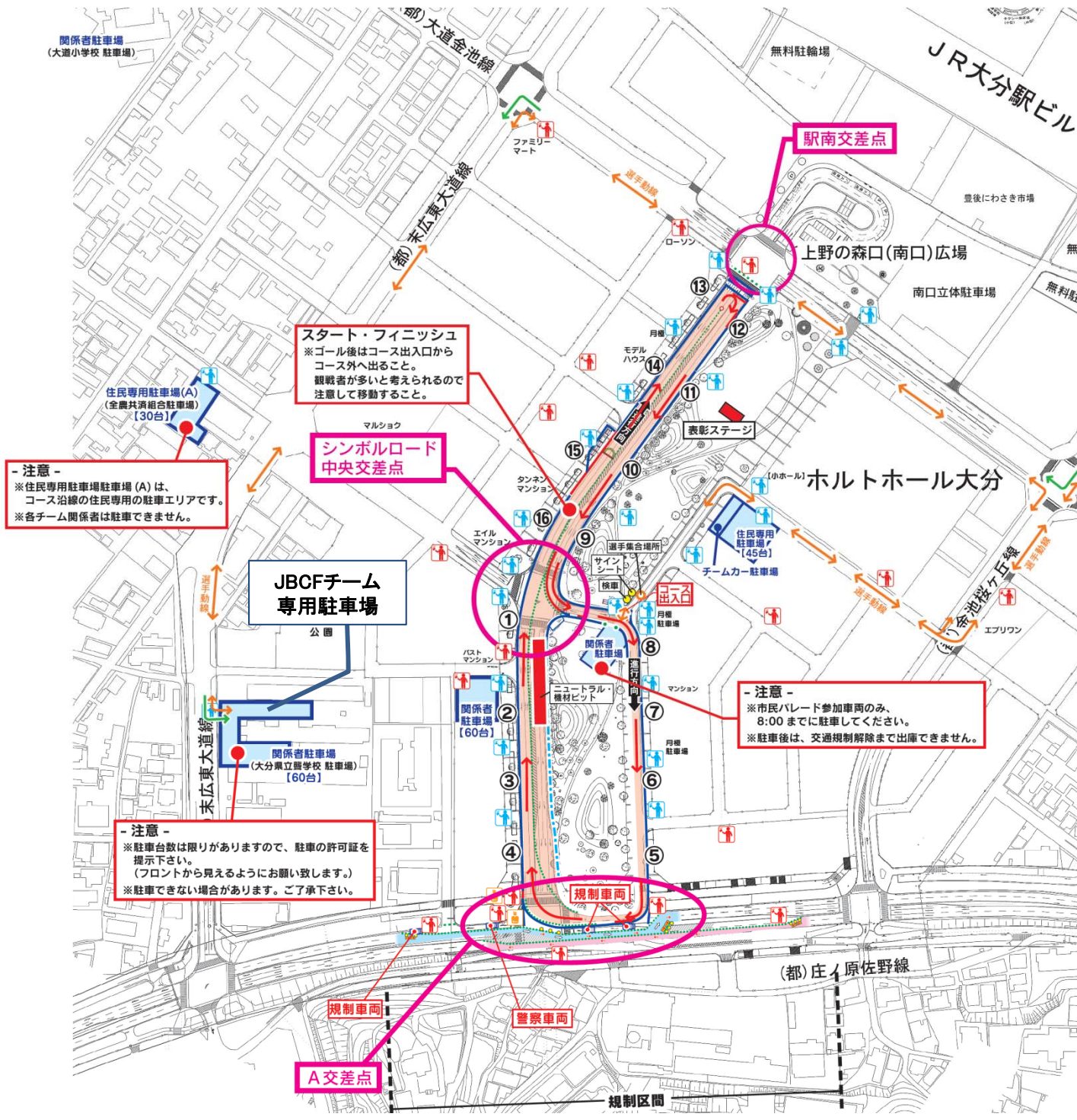
MAP①

コースマップ





<h1>8/10 (土)</h1>	<h1>第6回 JBCF おおいたいいの道クリテリウム</h1>	
	<h2>MAP②</h2>	<h2>会場レイアウト</h2>



# 第6回 JBCF おおいたいこいの道クリテリウム 大会特別規則

## Part1 General Aspects / 第1部 総務事項

### A. 第6回 JBCF おおいたいこいの道クリテリウム

一般社会の自転車競技に対する正しい知識と理解を深め、サイクルスポーツの進歩を促し青少年の心身の錬磨と高揚を図るとともに、日頃の修練の成果を試し、明日への成長の基礎とするため本大会を行う。

### B. 各チームのための車両

チームカーの運用は行わない。

### C. 救急措置

医療機関名	所在地	電話番号
大分県立病院	〒870-0855 大分県大分市大字豊饒476	097-546-7111

※会場内救護所は、P.5MAP①を参照のこと。

※状況により別の病院へ搬送される場合もある。会場の救護所では応急処置のみとする。

### D. 試走に関して

試走については8:50～9:20の左記時間のみ行う。(各コースイン時間は試走終了5分前まで)

なお、安全に十分に配慮し、各チーム代表者の責任において行うこと。

## Part2 Technical Aspects / 第2部 競技事項

### ARTICLE 1. / 第1条 主催者

この第6回 JBCF おおいたいこいの道クリテリウムは、(公財)日本自転車競技連盟(JCF)及び、(一社)全日本実業団自転車競技連盟(JBCF)の規則の下に、JBCFが主催しJBCFが競技面を主管して開催される。

当大会は、2019年8月10日に行われる。

### ARTICLE 2. / 第2条 参加について

この大会は、「JBCFカテゴリー別運営規程」に従い、2019年度JBCF加盟登録完了者が、大会実施要項の申込方法の通りにエントリーした競技者が参加できる。また、JBCFが特別に認めた競技者が参加できる。

### ARTICLE 3. / 第3条 JBCFレースランキング

この大会は、「大会実施概要 2.競技内容」に記載のグレードに従い、JBCF 2019 ロードレースポイント表を基にポイントが付与される。

### ARTICLE 4. / 第4条 大会本部、ライセンスコントロール、チーム・アテンダントライセンス コントロール、マネージャーミーティングについて

大会本部は、P.5MAP①の「JBCF/競技本部」とする。

ライセンスコントロール、チームアテンダントライセンスコントロール、マネージャーミーティングの場所と時間については、当テクニカルガイド・P4「会場一覧」に記載の通りとする。

### ARTICLE 5. / 第5条 各種情報とコミュニケ

競技結果と各種情報は、JBCFテント付近のResultボード、Informationボード、JBCFのホームページに掲載する。

## ARTICLE 6. / 第6条 ラジオツアー

ラジオツアーは、実施しない。

## ARTICLE 7. / 第7条 招集・出発

- (1)招集：競技者は、スタート時刻の15分前までにサインシートにサインした上で、指定の招集エリアに集合し、準備しなければならない。サインと招集エリアの場所は、P.5「MAP①」を参照のこと。
- (2)出発：スタート時刻10分前（E1,E2,E3）から各クラスタのリーダーに続き、通告に従い招集エリアからスタートラインに移動する。

## ARTICLE 8. / 第8条 ニュートラルサポート

本大会では実施しない。

## ARTICLE 9. / 第9条 飲食料の補給

飲食料の補給は全クラスタで実施しない。  
競技者は食料、食料袋、ボトル、衣類、ゴミ等の廃棄は、チーム関係者用機材ピット以外において禁止する。

## ARTICLE 10. / 第10条 機材の補給

- 1) チーム自らの機材交換は、全クラスタにおいて、P.5『MAP① 会場レイアウト図』記載の「オフィシャル機材ピット」のみで認める。
- 2) 機材ピット（チーム）でサポートを行うチームスタッフは、以下の有効なライセンス（JCFまたはJBCFチーム・アテンダント、日本スポーツ協会、自転車競技各級コーチまたは各級指導員）保持者に限定する。  
なお、必ずチームウェア・キットを着用し、オーガナイザー・コミッセルより認識出来るようにすること。

## ARTICLE 11. / 第11条 タイムアウト

原則として周回遅れ及び周回遅れとなることが見込まれる選手は失格とする。  
失格の宣告は地上コミッセルまたはモトコミッセルが行う。競技管理上、周回遅れ以外の選手の失格宣告をすることもある。地上コミッセルまたはモトコミッセルの指示に従うこと。

## ARTICLE 12. / 第12条 スタート方式について

全クラスタとも、ローリングスタートとする。正式スタートは、先導モト・コミッセルの合図により行う。  
なお、ローリングスタート中の事故による正式スタートの延期は原則として行わない。

## ARTICLE 13. / 第13条 棄権、失格について

失格、または棄権した競技者は、主催者による特別な許可のある場合を除き、競技を続けることも、また非公式に追走することもできない。

## ARTICLE 14. / 第14条 ペナルティ

ペナルティは、最新のJCF競技規則、及び JBCF2019JPT運営規程、JET/JFT/JYT運営規程による。

## ARTICLE 15. / 第15条 表彰

- ・この大会においては、最終順位について下記の通り、表彰される。
- (1) E1、E2、E3 1位～3位 賞状、副賞（JBCF規定）



また、以上に加え、JBCF2019JPT運営規程、JET/JFT/JYT運営規程に基づき、各ツアールーダーが表彰される。

※ 入賞対象者は必ず表彰式に出席し、大会終了時まで大会本部の受付にて賞品を受け取ることを。受け取り忘れの選手への対応は一切しない。

## ARTICLE 16. / 第16条 公式式典

参加者は全員、主催者によって企画された種々の公式セレモニーに正しい服装で出席することを義務付ける。表彰対象者は登壇時はチームジャージ着用を義務付ける。(JCF規則第114条第2・3項 参照)  
公式式典は、各クラスターの競技終了後の表彰式である。  
表彰式は、各クラスター、下記の時間での実施を予定とする。

### A.各クラスターの競技終了後の表彰式

15:00-15:30	E1、E2、E3
-------------	----------

※上記時間は競技の進捗により、変更になる場合がある。

## ARTICLE 18. / 第18条 ニュートラリゼーション

- 1)各カテゴリーのレースにおいて1周回のニュートラリゼーションを認める。ただし、地上コミッセルまたはモトコミッセルにより認定を受けない場合は、ニュートラリゼーションを認めない。  
ニュートラリゼーション認定およびレースへの復帰に際しては、必ずコミッセルの指示に従うこと。
- 2)適用条件は、「正当な落車」「パンク」「自転車の重要な部分の破損」のみに限られ、その他の理由（変速不良、体調の悪化等）では、ニュートラリゼーションは認められない。
- 3)残り3周回（残距離3.0km）以降はニュートラリゼーションを認めない。